



こんにちは、魚島担当ALT、ブライアンです。8月になると、僕はアメリカに帰るので、上島町の2年間の暮らしを顧みたいと思います。2年ぐらいいちじましましたが、結構早く感じました。福山に出かけた時に散歩しながら、アメリカへ帰った後、懐かしむことが多くなると思いました。僕は毎回帰国すると、そういう気持ちになります。アメリカにいれば、中国か日本に行きたくなり、日本にいれば、中国などに行きたくなり、中国にいれば、日本に行きたくなってしまいます。どうしてかという、毎日同じようなことや、その生活に慣れ、飽きるのかも知れません。2、3回外国に行って帰ってから、この現象に気がつきました。アメリカでも「隣の芝生はうちのより青い」という表現があります。心理的に僕はこの傾向があると思います。だから、この2年間は自分の天性の欠点を改善する目的を達成しようと思いました。完璧に改善できませんが、自分の欠点が見えるようになれば、毎日向上できます。

誰にでも長所と欠点がありますが、欠点しか認めなかったら、長所が隠れてしまいます。しかし、欠点を認識しないと、よくなれません。僕は子供の時から自然に欠点を注目しましたから、ALTになる前には現在を評価する代わりに長所と欠点を受け入れる見方が持った方がいいと考えました。魚島に住むことは確かに不便なところがあります。しかし実際に生活してみると素晴らしいところが多いです。世界

中、魚島みたいところは少なく、この珍しい生活を経験し、本当に嬉しいです。

人間は持っている天性に環境等で影響を受けますから、経験は大切なことです。ALTにならなかつたら、この2年の経験は全く違うと思います。つまり、現在の僕と違う人になると思います。読者の方もこの記事を読み始めた時と現在の自分は違うということです。経験ができれば、少しでも変わってきます。変わっていること、言い換えれば、経験を楽しみにすれば、毎日楽に前に向けられます。苦しい時は確かに苦しいですけども、その経験は自分の一つの部分になると思えば、いいところもあると思います。人間は自然に評価や序列することが好きなので、現実や経験ができることの素晴らしさを素直に受け入れられないこともあります。結局、経験の評価と序列は自分の客観的な立場から想像しているの、経験をどうやって受け入れるか人によって変わってきます。これが魚島に住むことによってもっと詳しく分かるようになりました。

そして、魚島や上島町のお陰で、今のような人間になれ、本当に上島町の皆さんに感謝します。この素晴らしい2年間で英語や文化を教えました、学ぶことも多かったです。影響を受けた同時に生徒や上島町の方々にも影響力があれば嬉しいです。アメリカに帰ってからの仕事はまだ決めていませんが、上島町、または日本で学んだことはもちろん役に立ちます。次の3人のALTを僕のように暖かい雰囲気ですて下さい。



## 各地区の英会話教室

- 《弓削》毎週月曜日 13:30～  
弓削地域交流センター第1会議室
- 《生名》毎週月曜日 9:00～ 生名公民館  
毎週火曜日 19:30～ 生名公民館
- 《岩城》毎週木曜日 20:00～ 岩城総合支所庁舎
- 《魚島》毎週水曜日 19:30～ 魚島開発センター

こんにちは 町長です



5月の新聞報道で、2040年には日本の人口が大幅に減少している事だけでなく、若年女性が半数以下になるという日本創成会議の試算が発表されました。

平均寿命が長くなるということは良いことですが、それを支える生産人口が減少している状況は、全国自治体においての大きな課題になっています。もちろん、上島町も例外ではありません。

しかし、直近(平成二十二年)の国勢調査の時点で岩城島の人口は、平成十六年町村合併の後に増加していることを御存知でしょうか。これは、造船を中心とした地場産業に携わる皆さんや経営者、関係者の方々と地域住民のご尽力のお陰ですが、上島町行政によるインフラ整備や各種政策により、側面からの支援効果もあつたと考えています。愛媛県内の町の人口減少率においても、上島町は松前町と砥部町に次いで三番目に低い数字であり、人口は減っているけれども「元気な島」であることを数字が物語っています。上島町の財政指数も健全で問題ありませんので、これからも地場産業をしっかり支えて参ります。

上を見れば限りなく、愚痴を言えば切りのない時代であるからこそ、今後も本当の幸せとは何かを改めて見つめ直し、我がふるさと「上島町」を、堂々と誇れる町にしたいと思っています。

上島町長 上村俊之